

県営住宅（幸畑団地） 照明設備LED化改修工事 設計図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
E - 01	電気設備特記仕様書	E - 14	(第二) A棟1～3階電灯設備図
E - 02	参考照明器具姿図	E - 15	(第二) A棟1～3階電灯設備撤去図
E - 03	(第一) 外灯設備図	E - 16	(第二) B棟1～3階電灯設備図
E - 04	(第一) 外灯設備撤去図	E - 17	(第二) B棟1～3階電灯設備撤去図
E - 05	(第一) Aタイプ1、2階電灯設備図	E - 18	(第二) C棟1～3階電灯設備図
E - 06	(第一) Aタイプ1、2階電灯設備撤去図	E - 19	(第二) C棟1～3階電灯設備撤去図
E - 07	(第一) Bタイプ電灯設備図	E - 20	(第二) D棟1～3階電灯設備図
E - 08	(第一) B電灯設備撤去図	E - 21	(第二) D棟1～3階電灯設備撤去図
E - 09	(第一) 集会所参考照明器具姿図	E - 22	(第二) D棟照明器具更新前後集計図
E - 10	(第一) 集会所電灯設備図	E - 23	(第二) E棟1～3階電灯設備図
E - 11	(第一) 集会所電灯設備撤去図	E - 24	(第二) E棟1～3階電灯設備撤去図
E - 12	(第二) 外灯設備図	E - 25	(第二) 集会所電灯設備図
E - 13	(第二) 外灯設備撤去図	E - 26	(第二) 集会所電灯設備撤去図

建築住宅課
株式会社 イープラン

電気設備改修工事 特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事場所

青森市幸畑五丁目（幸畑第二団地）

2. 建物概要

建物名称	構造	階数			建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	施設の種類	備考
		地上	地下	塔屋				
幸畑第一団地	—	平屋及び2階	—	—	—㎡	5項（ロ）	一般の施設	
集会所	—	1階	—	—	—㎡	1項（ロ）	一般の施設	
幸畑第二団地	—	3階	—	—	—㎡	5項（ロ）	一般の施設	
集会所	—	1階	—	—	—㎡	1項（ロ）	一般の施設	

3. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工事種目	建物別及び屋外			工事種別		備考
	第一団地・集会所	第二団地・集会所	屋外	改設一式	改設一式	
●電灯設備						
○動力設備						
○電気自動車用充電設備						
○電熱設備						
○雷保護設備						
○受変電設備						
○電力貯蔵設備						
○発電設備						
○横内情報通信網設備						
○横内交換設備						
○情報表示設備						
○映像・音響設備						
○拡声設備						
○誘導支援設備						
○テレビ共有受信設備						
○監視カメラ設置						
○駐車場管制設備						
○防犯・入退室管理設備						
○火災報知設備						
○中央監視制御設備						
○						
○						
●横内配電線路				改設一式		外灯設備を含む
○横内通信線路						
○						
○						

4. 指定部分

●なし
○あり 範囲： 工期：令和 年 月 日

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁業務部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。
●公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）
●公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
●公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準図」という。）

2. 特記仕様

特記事項は、●印の付いたものを適用する。
●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
●印と※印の付いた場合は、共に適用する。

章

項目

特記事項

●1. 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
●風圧力
風速（ $V_0 = 3.4$ ）
地表面粗度区分（ ）
○積雪荷重
建設省告示第1455号における区域別表（ ）

○2. 電気工事士

最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。

●3. 環境への配慮

（1）本工事に於いて、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和5年2月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
（2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層板、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③接着剤は、可塑剤（フタル酸ジブチルエステル及びフタル酸ジブチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

●4. 機材の品質等

（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、過

（2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑤すべての事項

常なすべき品質及び性能を有するものとする。

を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承認を受ける。

ただし、次の③から⑤すべての事項を詳細された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承認を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。

①品質及び性能に関する試験データを整備していること。

②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

③安定的な供給が可能であること。

④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。

機材名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（O形）	
高圧スイッチギア（P形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置（常時インバータ給電方式（簡易型）を除く。）	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

（1）設備機器の固定は、「建築設備設置設計・施工指針（2014年版）」（独立行政法人建築研究所監修）により、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。

ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合はこの限りではない。

①設計用水平地震力
機器の重量〔kN〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次のとおり。

	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
水槽類		1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しない階とする。
・水槽類には燃料小出タンクを含む。
・重要機器は次のものを示す。
○配電盤 ○発電装置（防災用） ○直流電源装置
○交流無停電電源装置 ○交換装置 ○自動火災報知受信機
○中央監視制御装置 ○

②設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
③地床係数 ※1.0 0.9

（2）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。

イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。
調査範囲（ ○ ）
調査方法（ ○ 型番確認の、製造者からの ○ ）
ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。
なお、調査にかかる費用は、 ○本工事 ○別途 とする。

※別契約の関係発注者が指定したものは無償で使用できる。
○本工事で設置する。
「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立てに関する基準」における2の②手すり設置方式又は③手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場 種別 ○脚立、足場板等 ○
○外部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
防護シート ○設置する。 ○設置しない。
○材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1 表2.2.1による。）
種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○仮設間仕切り
種別 ○A種 ○B種 ○C種
○既設部分の養生
○行う（ ○ビニルシート等 ○ ）
○行わない

○5. 他工事との取合い

○6. 耐震施工

一般共通事項

●9. 電源周波数

○10. はつり

○11. 非破壊検査

○12. あと施工アンカー

●13. 撤去路の修繕

●14. 既存施設等の復旧

●15. 支持金物
・固定金具

○16. 既存管の改修

○17. 総合動作試験

○18. 電線
・ケーブル

○19. ケーブルの種類

○20. 厚膜電線管

○21. 合成樹脂製可とう管

○22. 電線本数、管路など

○23. インサート

○24. フラッシュプレート

○25. フロアプレート

○26. 接地極の種類及び位置表示

○27. 塗装

○28. 機器取付高さ

○29. 保護、結露防止

○30. 呼び線

○31. 本受電後の基本料金

○1. タンブラーユニット

○2. OAフロア用配線器具の差

○3. 用0Aタイプ

○4. 人感センサー用プレート

●6. LED照明器具

●7. 照度測定

○8. 照度測定（非常用の照明装置）

○9. 分電盤

○10. 制御盤

50Hz

はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

イ）放射線透過検査等による埋設物の調査

ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

イ）あと施工アンカー 接着系アンカー（接着剤（有機系））
金属拡張系アンカー（本体打込み式）

ロ）試験 性能確認試験 ○行う ○行わない
施工後確認試験 ○行う ○行わない

機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。

施工に際し既存設備、施設等に損傷を及ぼした場合は、原状に復旧する。

イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）は溶融亜鉛めっき製またはステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。

ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

○下記箇所の改修等は、製造者等による作業とする。
○分電盤 ○制御盤 ○受変電盤 ○
○壁様の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○壁様の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。

各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○照明制御装置 ○受変電設備 ○電力貯蔵設備
○発電設備 ○駐車場管理設備 ○防犯・入退室管理設備
○中央監視制御設備 ○

新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。

EM-高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6600V架橋ポリエチレンケーブル（3層押出型）」によるものとする。

屋外、及び地下ピットで使用する厚膜電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付重量300g/㎡以上）」仕上げとする。

合成樹脂製可とう管はP管（一重管）とし、温度による分類はタイプ25とする。

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承認を受けて、変更しても構わない。

床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

○金属製（ステンレス、新金具も含む） ○樹脂製
○アルミ製 ○銅合金製
水平調整付プレート（空転防止リフ付）とする。

図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

○キュービクル、分電盤、制御盤等のキャビネットの仕上げ
※製造者の標準色仕上げとする。
○下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。
○屋外 ○屋内（ ○ ）
○下記部位に使用する、外漏れつき電線管の露出配管には塗装を施す。
（ ○ 居室 ○ ）

図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。
外部に面する壁、天井で建築工事で円版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは保護、結露防止処理を行う。
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-E電線を挿入する。
○計上する（想定契約電力 km、想定期間 ヶ月間）
○計上しない

ネーム付きとする。
○アルミ製 ○樹脂製

特記の無いW-X-Yの外用OAタイプは次の仕様とする。
2P15A（接地極付取付）×4 30×3mm（取付付）通電表示灯付
照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質：アクリル 文字：印刷文字 寸法：W=180mm程度、H=50mm程度
参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室： ○便所（計 枚） ○（計 枚）

天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。
LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形（L・N）」とする。

一般照明の照度測定箇所は、下記によるものとし監督職員に報告する。
○明るさセンサーが設置される部屋は、センサー1個につき1箇所以上
○明るさセンサーが設置されない部屋は、工事全体で計 箇所以上
●本工事で設置する照明器具（局所照明を除く）の照度測定を行うこと。
測定箇所は監督職員と協議すること。
非常用の照明装置の照度測定箇所は、工事全体で計 箇所以上とし、監督職員に報告する。

○分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ（100V2P1E、200V2P2E）とする。
○連込形分電盤からの立上り手配配管は、手前の配線用遮断器4個以下の場合（P F 22）を1本、5個以上の場合（P F 22）を2本、天井まで立上げる。
配管ボルトとなる負荷には接地端子を設けなくともよい。

表1「接地極一覧表」

接地極の種類は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設深は不要とする。

接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○重保用接地	E L A	Ω以下	E P × 2
○重保用接地	E L A	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—組
○共同接地	E A E D E L A	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○共同接地	E A E C E D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○A種接地	E A	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○B種接地	E B	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 2
○C種接地	E C	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○D種接地	E D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○電線道新築用回路	E F L	5.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○横内交換地（掘削用）	E I	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○本館線路の保安装置	E A I	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○電話引込口の保安器	E L I	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○アンテナ保安器	E L I	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○伝音増強器	E D I	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1
○防犯装置用	E S	Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—組
○			
○測定用補助接地極	E O	—	E B（D=1.0又はW=3.0）× 1
○避雷器用（低圧用）	E L L	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○避雷器用（高圧用）	E L H	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 3連—2組
○避雷器用（モデム用）	E M D	1.0Ω以下	E B（D=1.4又はW=4.0）× 1

表2「機器取付高さ」

機 器	測 点	取付高(mm)	機 器	測 点	取付高(mm)		
共通	積算用計器	地上～ 室中心	1,800～2,000	電	集合保安装置	天井～上端 200	
	引込開閉器	床面～中心	1,800～2,200		端子盤(廊下・室内)	床面～下端 300	
	分電盤	床面～中心 (上層1,900以下)	1,500		端子盤(PSなど)	床面～中心 (上層1,900以下)	1,500
		床面～中心	1,300		線台電話機	床面～中心	1,300
		床面～中心	1,300		電話リレー(一般)	床面～中心	300
床面～中心		1,300	電話リレー(和室)	床面～中心	150		
床面～中心		1,300					
灯	床面～中心	300	時計・表示等	壁掛形時計	床面～中心 (上層1,900以下)	1,500	
	床面～中心	150		壁付時計	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	150～200		壁付時計2ヶ	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	800～1,000		壁付時計2ヶ	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	1,300		情報表示機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	500～1,000		壁付発信機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	1,000～1,300		壁付受信機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	2,100～2,300		壁付受信機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	2,000～2,500		壁付受信機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
	床面～中心	150		壁付受信機	床面～中心 天井高×0.3	天井高×0.3	
動力	床面～中心	1,500	インテーク・ホーン	床面～中心 (上層1,900以下)	1,400		
	床面～中心	1,500		壁付リレー(子機)	床面～中心 約1,350		
	床面～中心	1,300		壁付リレー(一般)	床面～中心 1,300		
	床面～中心	1,300		壁付リレー(和室)	床面～中心 1,300		
	床面～中心	800		壁付リレー(子機)	床面～中心 1,300		
雷保護	床面～上端	200	受変電機	機器収容箱(EPS)	床面～中心 1,500		
	床面～上端	200		機器収容箱(PS)	床面～中心 300		
	床面～上端	200		機器収容箱(PS)	床面～中心 300		
	床面～上端	200		機器収容箱(PS)	床面～中心 300		
	床面～上端	200		機器収容箱(PS)	床面～中心 300		
受変電機	床面～中心	500	火災報知装置	機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	500		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	500		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	500		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	500		機器収容箱	天井～上端 200		
換気設備等	床面～中心	900, 400 (各1個)	ガス検知器	機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	1,300		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	1,300		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	1,300		機器収容箱	天井～上端 200		
	床面～中心	1,300		機器収容箱	天井～上端 200		

注）天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

株式会社
青森市幸畑五丁目3番25号

イーブラン
TEL 017-764-4108
TEL 017-764-4109

建築設備士 上野浩之
TEL 017-764-4108
TEL 017-764-4109

承認
上野



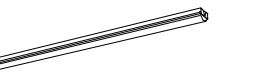
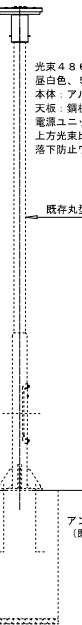

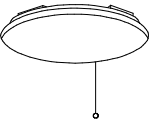



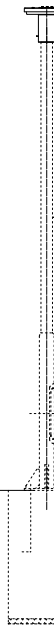
設計
上野



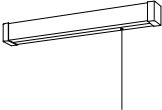

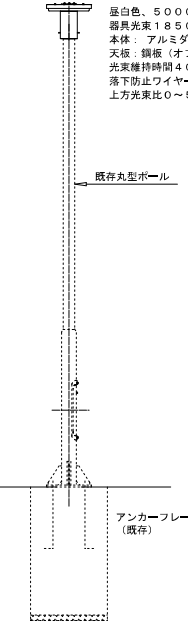
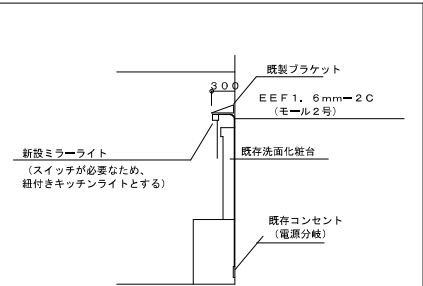




担当


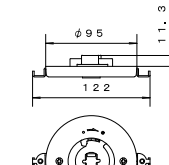

所長
A1:-
A3:-
設計年月日
R7.12

工事名
県営住宅（幸畑第二団地）照明設備LED化改修工事
図面名称
電気設備特記仕様書

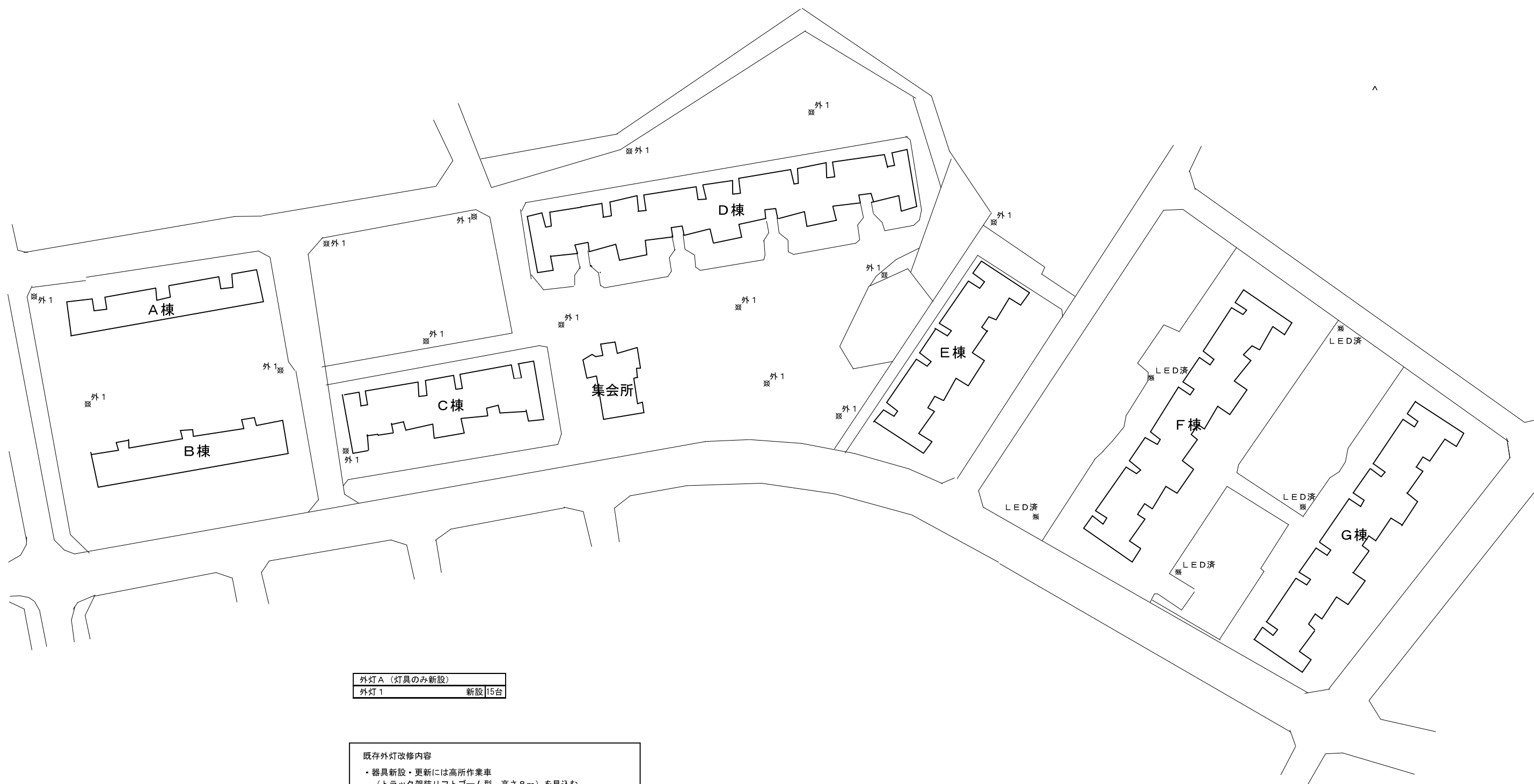
No.
E - 01

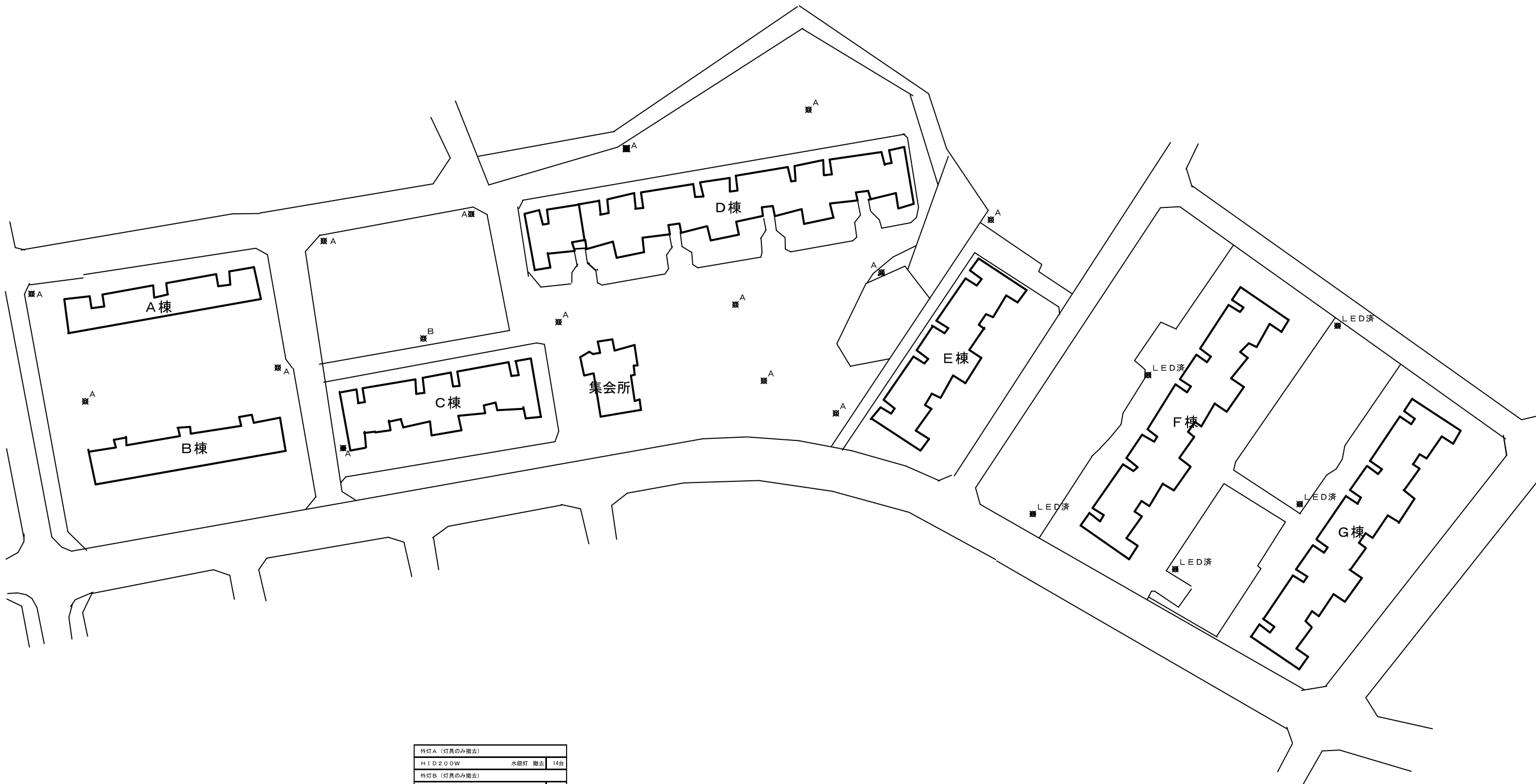
A	LED 直付型器具 (昼白色・一般形) (LSS1MP/RP-2-14-LN)	13W 15VA	F	LEDスクエアベースライト FHP23形×3灯相当タイプ 直付型	19W	K	LED シーリングライト	8.8VA	P	LED 直付型器具 (昼白色・一般形) (LSS1MP/RP-4-22-LN)	19W 22VA	外1	LED街路灯 (既存ポールφ140・取付アダプタ共・遮光板共)	18.3VA	外3	LED街路灯 水銀灯250形相当 (遮光板共)	50VA		
防湿・防雨型			 □400、乳白ハネル、調光可能タイプ (約10～100%) 電圧：100～242V 光束維持時間：4000時間 (光束維持率85%)、Ra：83 本体：銅板 (高反射白色粉体塗装) 枠：銅板 (高反射白色粉体塗装) ハネル：アクリル (乳白) 昼白色 (5000K)			 LED内蔵くワンコア (ひと粒) タイプ、電源ユニット内蔵、天井直付型 光束光束角30°、光束維持時間4000時間 (光束維持率85%) 5000K、Ra85、拡散タイプ 器具光束1205lm、消費電力8.8W、電圧100V 本体：アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上) 反射板：プラスチック (ホワイト)			防湿・防雨型 			灯具のみ更新 電源ユニット内蔵、防雨型、上方光束比15%～ 光束1160lm、消費電力18.3W、電圧100～242V 光束1160lm、消費電力18.3W、電圧100～242V 昼白色5000K、Ra70、光束維持時間6000時間 (光束維持率70%) 本体：アルミダイカスト (ミディアムグレースタリック) 天板：ステンレス鋼板 (上面ミディアムグレースタリック・下面ホワイト7分つや消し仕上) プリズムカバー：ポリカーボネート (乳白)、ポール：鋼管 (ミディアムグレースタリック) 保護等級：IP23、耐風速60m/s、耐雷サージ：15kV			灯具のみ更新  光束4860lm、消費電力50W、電圧100～242V 昼白色、5000K、Ra70、光束維持時間6万時間 (光束維持率85%) 本体：アルミダイカスト (オフブラック) 天板：鋼板 (オフブラック)、グローブ：アクリル 電源ユニット別置 上方光束比0～5%以下、耐風速60m/s 落下防止ワイヤー付、耐雷サージ：15kV				
B	LEDブラケット 40形電球1灯器具相当 天井取付可変型	6.0VA以下	G	LED シーリングライト	34.1VA	L	LED 直付形20形 防湿型・防雨型 W150	8VA	a1	LED非常灯 (K1-LSS10-2-15-LN)	17VA	点検リモコン共 (各様1個納入)							
 電球色 (2700K)、 器具光束350lm以上、電圧100V 防湿型・防雨型、ネジ込み方式、天井直付型・壁面付型 カバー：アクリル (乳白)、プラスチック (ホワイト)			 昼光色 (6200K)、Ra83 器具光束4299lm、消費電力34.1W、電圧100V 天井直付型、ソフトターン方式、カットF、プルスイッチ付 カバー：アクリル (乳白つや消し)			 昼白色 (5000K)、Ra83 器具光束2125lm、消費電力23W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型 カバー：プラスチック (乳白)			 器具取付高さ 2,1m 2,4m 2,6m 3,0m 4,0m 5,0m 6,0m 単体配置 A1 4,9 5,2 5,3 5,5 4,2 - - 直線配置 A2 11,6 12,6 13,0 14,1 15,6 - - 四角配置 A4 10,0 10,8 11,3 12,1 13,6 - -			 アンカーボルト (既存)					 アンカーボルト (既存)		

C	LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当	12VA	H	LEDブラケット40形電球1灯相当	5VA	M	LEDミラーライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当	15VA以下	a2	LED非常灯 (K1-LSS10-4-30-LN)	29VA	外2	LED街路灯 水銀灯100形相当 (遮光板共)	21VA																													
 <p>昼白色 (5000K)、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁面付型、コンセント付 カバー：プラスチック (乳白) スイッチ付、両面化粧タイプ W=580 H=65 出しろ64</p>		 <p>LEDフラットランプφ70 クラス500 1灯 (口金GX53-1) 昼白色 (5000K)、Ra83、光源寿命40000時間 (光束維持率70%) 器具光束264lm、消費電力5W、電圧100V 防雨型、ツツミネジ方式、壁面付型、拡散タイプ アルミダイカスト (オフブラック)、カバー：アクリル (乳白) W=225 H=225 出しろ115</p>		 <p>昼白色 (5000K) 器具光束1000lm以上、電圧100V 天井直付型・壁面付型 カバー：プラスチック (乳白) プルスイッチ付、拡散タイプ</p>		 <table><tr><td>器具取付高さ</td><td>2,1m</td><td>2,4m</td><td>2,6m</td><td>3,0m</td><td>4,0m</td><td>5,0m</td><td>6,0m</td></tr><tr><td>単体配置</td><td>A1</td><td>4,9</td><td>5,2</td><td>5,3</td><td>5,5</td><td>4,2</td><td>-</td></tr><tr><td>直線配置</td><td>A2</td><td>11,6</td><td>12,6</td><td>13,1</td><td>14,1</td><td>15,6</td><td>-</td></tr><tr><td>四角配置</td><td>A4</td><td>10,0</td><td>10,8</td><td>11,2</td><td>12,0</td><td>13,7</td><td>-</td></tr></table>		器具取付高さ	2,1m	2,4m	2,6m	3,0m	4,0m	5,0m	6,0m	単体配置	A1	4,9	5,2	5,3	5,5	4,2	-	直線配置	A2	11,6	12,6	13,1	14,1	15,6	-	四角配置	A4	10,0	10,8	11,2	12,0	13,7	-	 <p>昼白色、5000K、Ra70 器具光束1850lm、消費電力21W、電圧100～242V 本体：アルミダイカスト (オフブラック) 天板：銅板 (オフブラック)、グローブ：アクリル 光束維持時間4000時間 (光束維持率75%) 落下防止ワイヤー付、耐雷サージ：15KV 上方光束比0～5%以下</p> <p>既存丸型ポール</p> <p>アンカーフレーΔ (既存)</p>		 <p>洗面化粧台用照明器具参考取付図</p> <p>既設ブラケット EEF1.6mm-2C (モールド2号) 既存洗面化粧台 既存コンセント (電源分岐) 新設ミラーライト (スイッチが必要なため、組付きキッチンライトとする)</p> <p>洗面化粧台の照明についての注記</p> <ul style="list-style-type: none">上記の取付図は参考とし、各住戸毎に調整を行う設置箇所は洗面化粧台上部壁面とし、光源が既設化粧台に当たらないようにブラケット等を用いて壁面から持ち出し行い設置を行う。参考型番 ネグロス製 BKL20 (銅板製・メーカー塗装品) →2個電源については、既存洗面化粧台用内部コンセントを利用し電源を分岐を行う。1箇所当たり 想定ケーブル EEF1.6-2C 2.0m 保護モール ワイヤプロテクタ 2号 2.0m (既存洗面化粧台の照明は利用不可とする)	
器具取付高さ	2,1m	2,4m	2,6m	3,0m	4,0m	5,0m	6,0m																																				
単体配置	A1	4,9	5,2	5,3	5,5	4,2	-																																				
直線配置	A2	11,6	12,6	13,1	14,1	15,6	-																																				
四角配置	A4	10,0	10,8	11,2	12,0	13,7	-																																				
D	LEDダウンシーリング 100形電球1灯器具相当	7.7VA	I	LEDダウンライト 100形電球1灯器具相当	34.1VA	N	LED直付型20形 (片反射笠付)		a3	階段通路誘導灯 40形	27.9VA																																
 <p>昼白色 (5000K)、Ra83 器具光束730lm、消費電力7.7W、電圧100V 天井直付型、拡散タイプ プラスチック (ホワイト)</p>		 <p>昼白色 (5000K)、Ra83 器具光束830lm、消費電力7.4W、電圧100V 拡散タイプ、高光束SB形 枠：アルミダイカスト (ホワイトつや消し) 埋込穴φ150</p>		 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板 (白色粉体塗装) ライトバー (カバー)：ポリカーボネート (乳白) 光束維持時間4000時間 (光束維持率85%) 昼白色 (5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>昼白色 (5000K) 階段通路誘導灯兼用形 100V～242V共用タイプ 段階光機能付 二層ビニル絶縁電線 架橋ポリエチレン絶縁電線 Ni-MH蓄電池 器具光束：5100lm 定格消費電力：27.9W 消費効率：182.7lm/W</p>																																					

E	LED シーリングライト 60形電球1灯器具相当	5VA	J	コンセント付別冊電圧ローゼット (ミルキーホワイト) (フル端子・送り端子付)	O	LED 20W×1 ブラケット	34.1VA																			
						<table><thead><tr><th>LED制御装置の種類</th><th>仕様</th><th>記号</th></tr></thead><tbody><tr><td>初期照度補正形</td><td>定格光束に保守率を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール寿命時まで連続的に出力を上げ、ほぼ一定の光束を保つもの。</td><td>LJ</td></tr><tr><td>一般形</td><td>定格消費電力で点灯するもの。</td><td>LN</td></tr><tr><td rowspan="2">連続調光形</td><td>調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に5%以下とする。</td><td>LZ</td></tr><tr><td>調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に3.5%以下とする。</td><td>LX</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="2">個別通信制御連続調光形</td><td colspan="2">通信により個別の照明器具の出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に2.5%以下とする。</td><td>LC</td></tr></tbody></table>		LED制御装置の種類	仕様	記号	初期照度補正形	定格光束に保守率を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール寿命時まで連続的に出力を上げ、ほぼ一定の光束を保つもの。	LJ	一般形	定格消費電力で点灯するもの。	LN	連続調光形	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に5%以下とする。	LZ	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に3.5%以下とする。	LX	個別通信制御連続調光形		通信により個別の照明器具の出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に2.5%以下とする。		LC
LED制御装置の種類	仕様	記号																								
初期照度補正形	定格光束に保守率を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール寿命時まで連続的に出力を上げ、ほぼ一定の光束を保つもの。	LJ																								
一般形	定格消費電力で点灯するもの。	LN																								
連続調光形	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に5%以下とする。	LZ																								
	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下電値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に3.5%以下とする。	LX																								
個別通信制御連続調光形		通信により個別の照明器具の出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に2.5%以下とする。		LC																						
		LEDフラットランプφ70 クラス500 1灯 (口金GX53-1) 昼白色 (5000K)、Ra83 器具光束440lm、消費電力5W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁面付型、防雨型、ネジ込み方式 プラスチック (ホワイト)、カバー：アクリル (乳白) 光源寿命40000時間 (光束維持率70%)		ポルトフリー (100～242V)、防湿・防雨型 壁面 (縦向き・横向き)・天井面取付兼用 本体：ステンレス 反射板：ステンレス (クリア塗装) 光束維持時間4000時間 別冊直管形LEDランプ材質：ガラス、光束維持率：85%																						
		<table><tr><td>定 格</td><td>6A 125V</td></tr></table>		定 格	6A 125V																					
定 格	6A 125V																									

株式会社 イープラン 建築設備士 上野浩之 青森市簡井丁目3番25号 TEL 017-764-4108 TEL 017-764-4109				承認 上野	設計 上野	担当	縮尺 A1:- A3:- 設計年月日 R7.12	工事名 県営住宅 (幸畑第二団地) 照明設備LED化改修工事 図面名称 参考照明器具図	N o. E - 02
--	--	--	--	----------	----------	----	--------------------------------------	--	----------------





外灯A（灯具のみ撤去）		
H I D 2 0 0 W	水銀灯 撤去	14台
外灯B（灯具のみ撤去）		
H F 1 0 0 W	水銀灯 撤去	1台

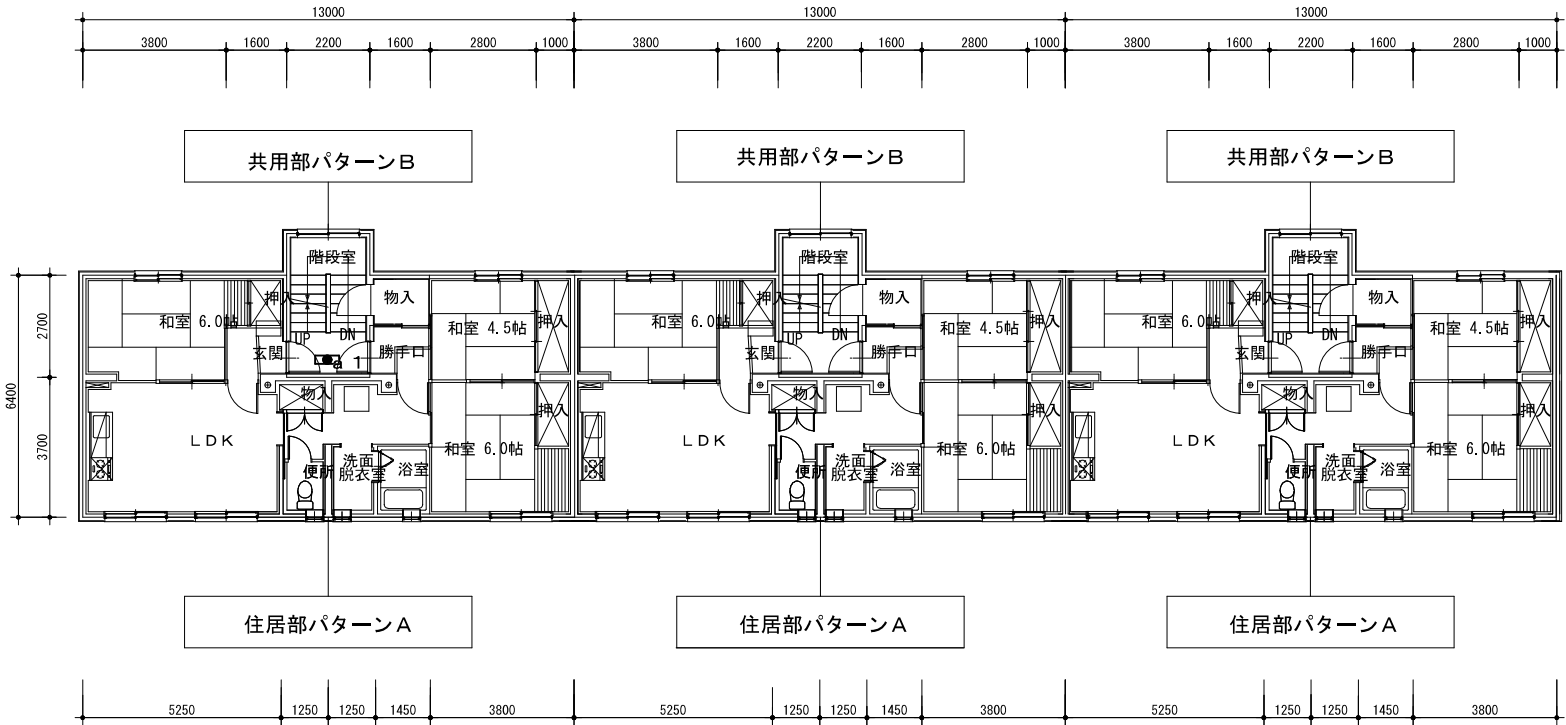
外灯設備撤去図

幸畑第二団地

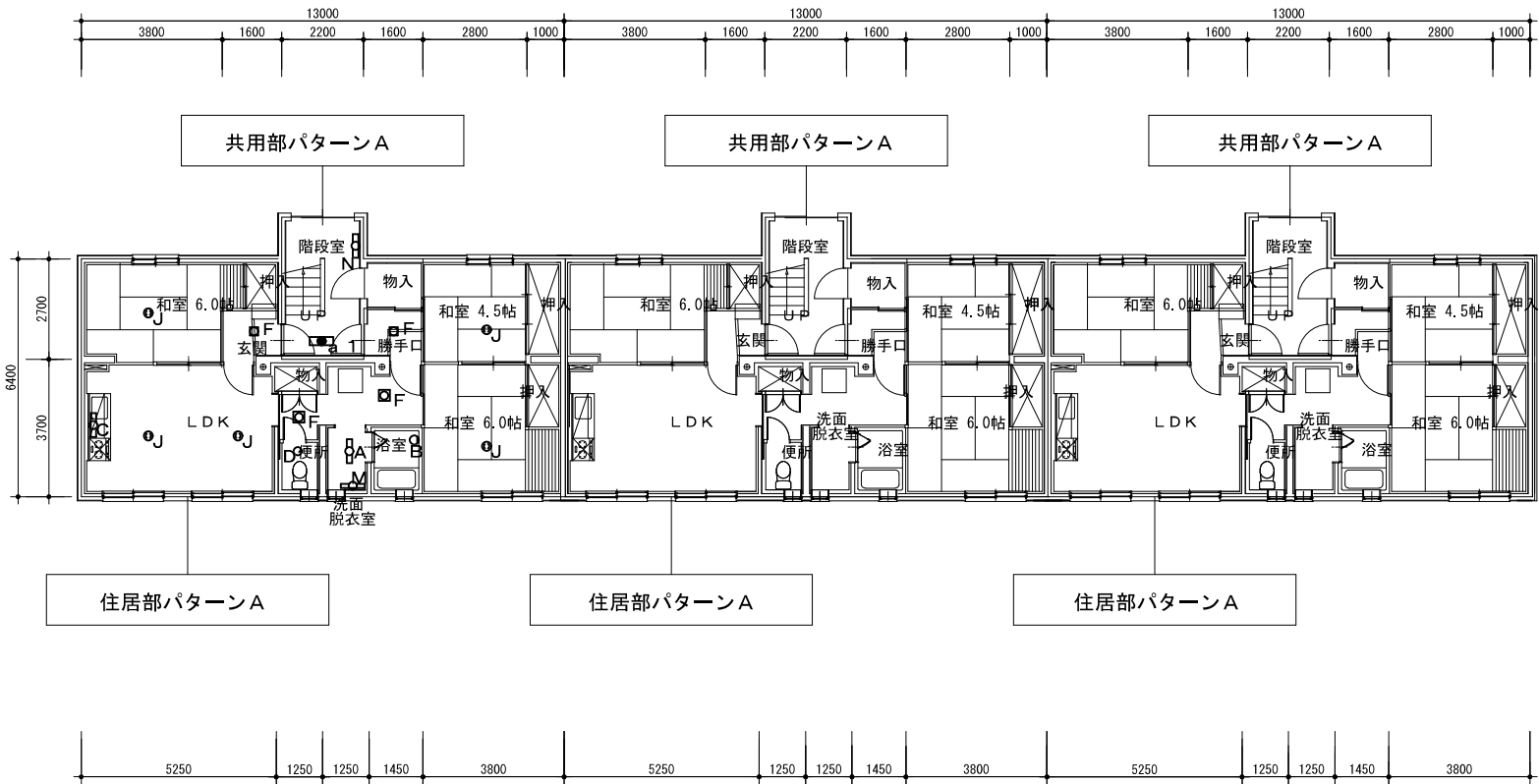
住居部パターンA（1棟当たり12戸）		
玄関		
照明器具F	新設	1台
和室（3部屋）		
引掛電ロ－ゼット	新設	3個
既存照明器具（引掛電ロ－ゼット交換のため見込む）再取付	—清撤去	3台
勝手口・廊下		
照明器具F	新設	3台
LDK		
照明器具C	新設	1台
引掛電ロ－ゼット	新設	2個
既存照明器具（引掛電ロ－ゼット交換のため見込む）再取付	—清撤去	2台
便所		
照明器具D	新設	1台
浴室		
照明器具B	新設	1個
洗面・脱衣室		
照明器具A	新設	1台
照明器具M	新設	1台

共用部パターンB（1棟当たり3戸）		
共用部		
照明器具N	新設	1台
照明器具a1	新設	1台

共用部パターンB（1棟当たり9戸）		
共用部		
照明器具a1	新設	1台



2～4階電灯設備図 S=1／100

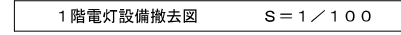


1階電灯設備図 S=1／100

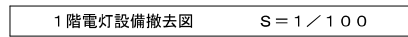
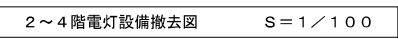
住居部パターンA（1棟当たり12戸）
共用部パターンA（1棟当たり3戸）
共用部パターンB（1棟当たり9戸）

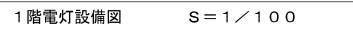
第二団地
A棟

共用部パターンA（1棟当たり3戸）			
共用部			
露出型FL20W×1	蛍光灯	撤去	1台
非露光露出型FL20W×1 （非常電源内蔵型）	蛍光灯	撤去	1台
共用部パターンB（1棟当たり9戸）			
共用部			
非露光露出型FL20W×1 （非常電源内蔵型）	蛍光灯	撤去	1台

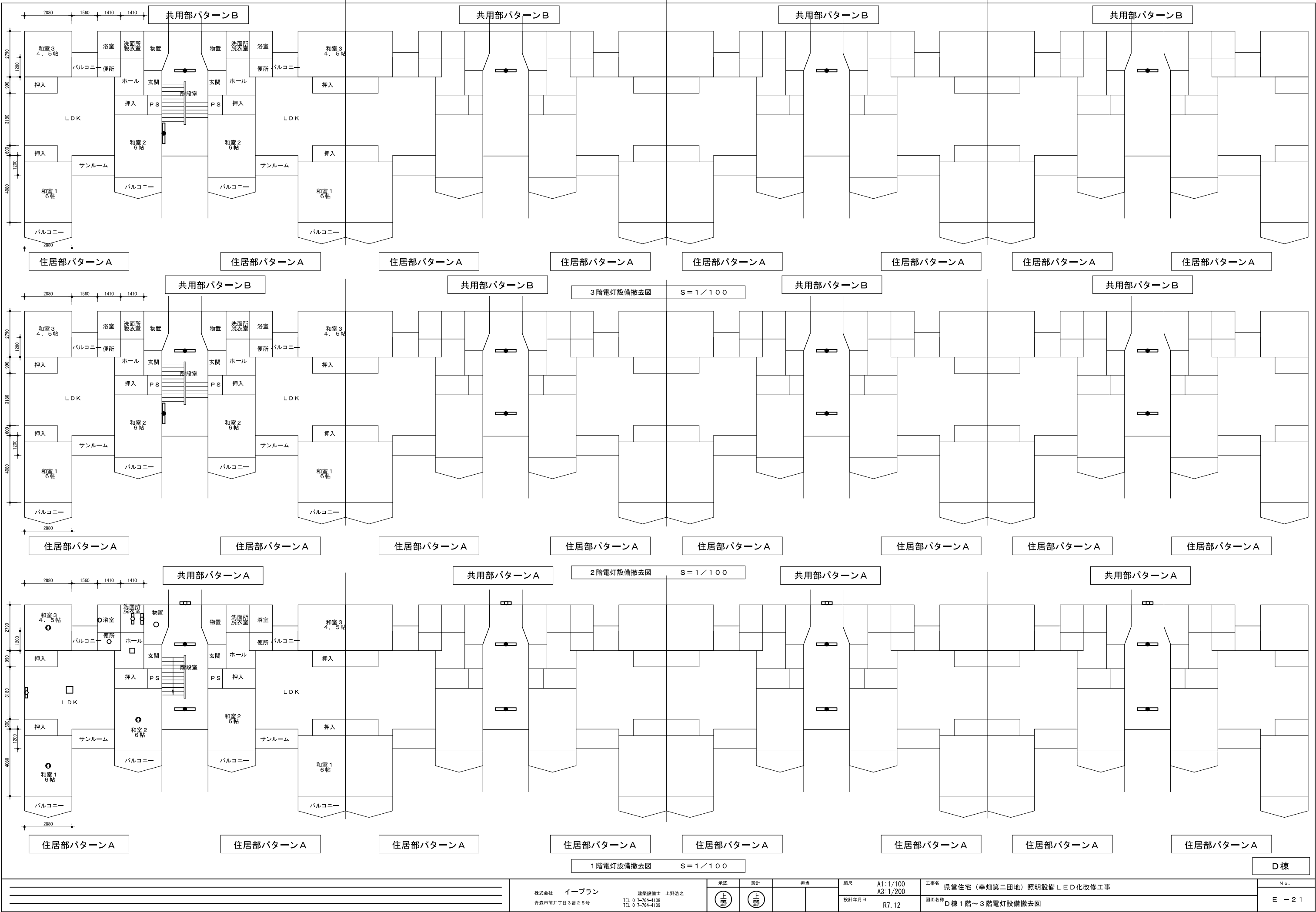


共用部パターンA（1棟当たり3戸）		
共用部		
露出型FL20W×1 (非常電源内蔵型)	強光灯 撤去	1台
	強光灯 撤去	1台
共用部パターンB（1棟当たり9戸）		
共用部		
非常灯露出型FL20W×1 (非常電源内蔵型)	強光灯 撤去	1台





住居部パターンA（1棟当たり12戸）			
ホール			
照明器具F	新設	1台	
物置			
照明器具D	新設	1台	
洗面・脱衣室			
照明器具A	新設	1台	
照明器具M	新設	1台	
浴室			
照明器具B	新設	1個	
便所			
照明器具I	新設	1台	
LDK			
照明器具C	新設	1台	
照明器具G	新設	1台	
和室（3部屋）			
引掛増込ローゼット	新設	3個	
既存照明器具	一割減取		
(引掛増込ローゼット交換のため見込む)	再取得	3台	



				承認		設計		担当		縮尺		A1:1/100 A3:1/200		工事名		県営住宅（幸畑第二団地）照明設備LED化改修工事		No.	
株式会社　イープラン				建築設備士　上野浩之		TEL 017-764-4108 TEL 017-764-4109		TEL 017-764-4109		設計年月日		R7.12		図面名称		D棟1階～3階電灯設備撤去図		E　－　2　1	
青森市南井丁目3番25号																			

住居部パターンA（1棟当たり24戸）		
ホール		
照明器具F	新設	2台
物置		
照明器具D	新設	1台
洗面・脱衣室		
照明器具A	新設	1台
照明器具M	新設	1台
浴室		
照明器具B	新設	1個
便所		
照明器具I	新設	1台
LDK		
照明器具C	新設	1台
照明器具G	新設	1台
和室（3部屋）		
引掛シーローゼット		3個
減圧照明器具 （引掛シーローゼット交換のため見込む）再取付		3台

共用部バタンA（1棟当たり4戸）		
照明器具0	新設	1台
照明器具a2	新設	2台





共用部バタンB（1棟当たり8戸）		
照明器具a2	新設	1台
照明器具a3	新設	1台

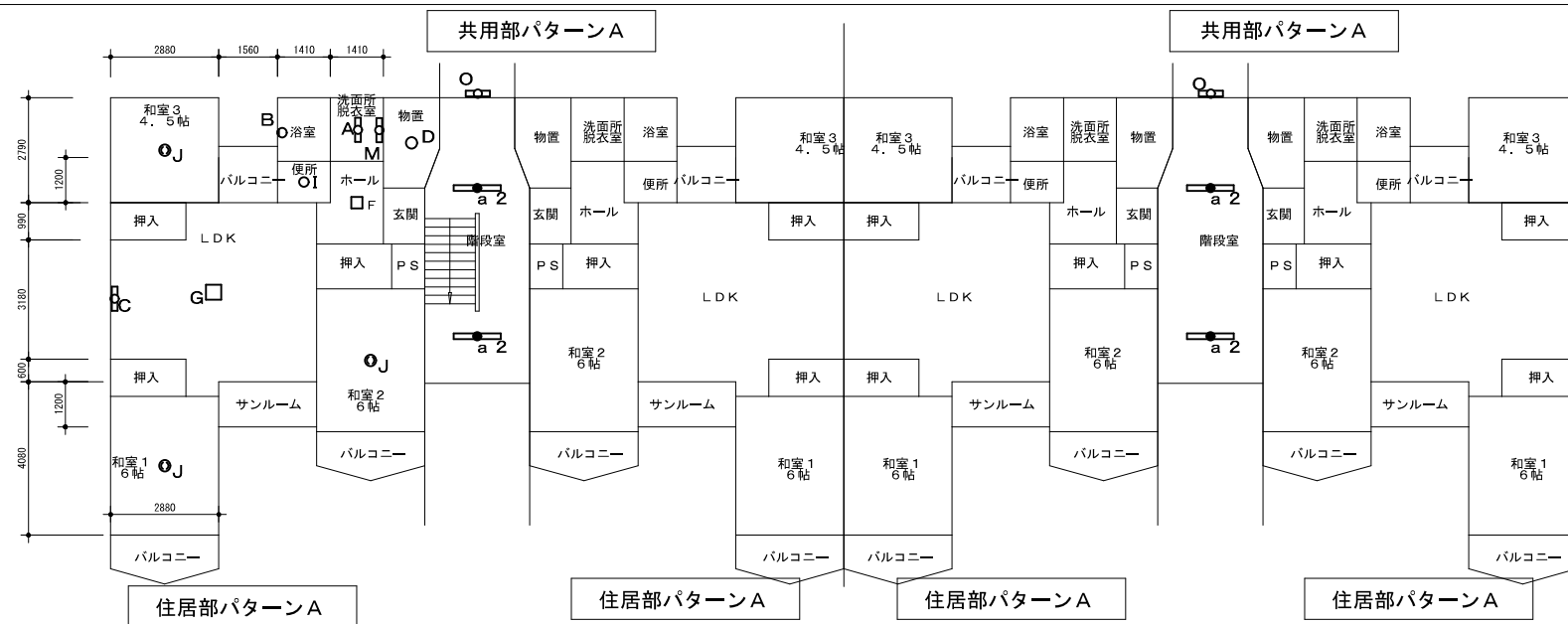
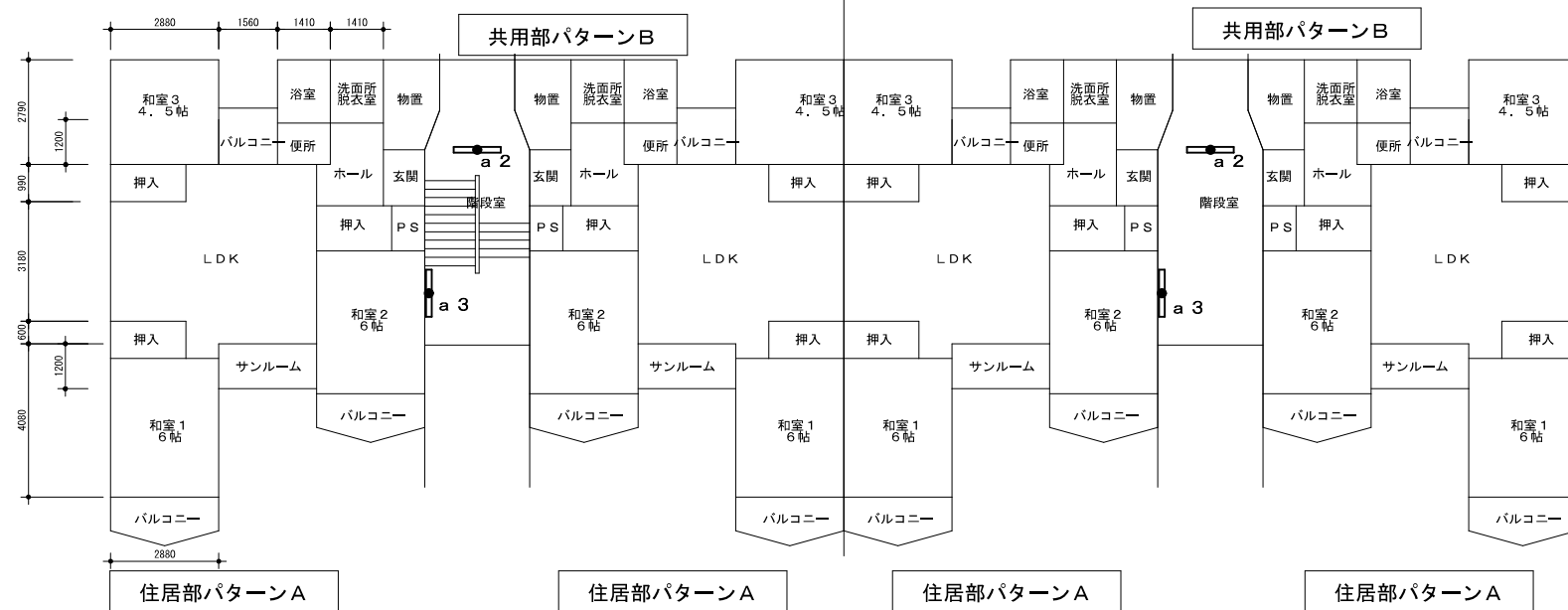
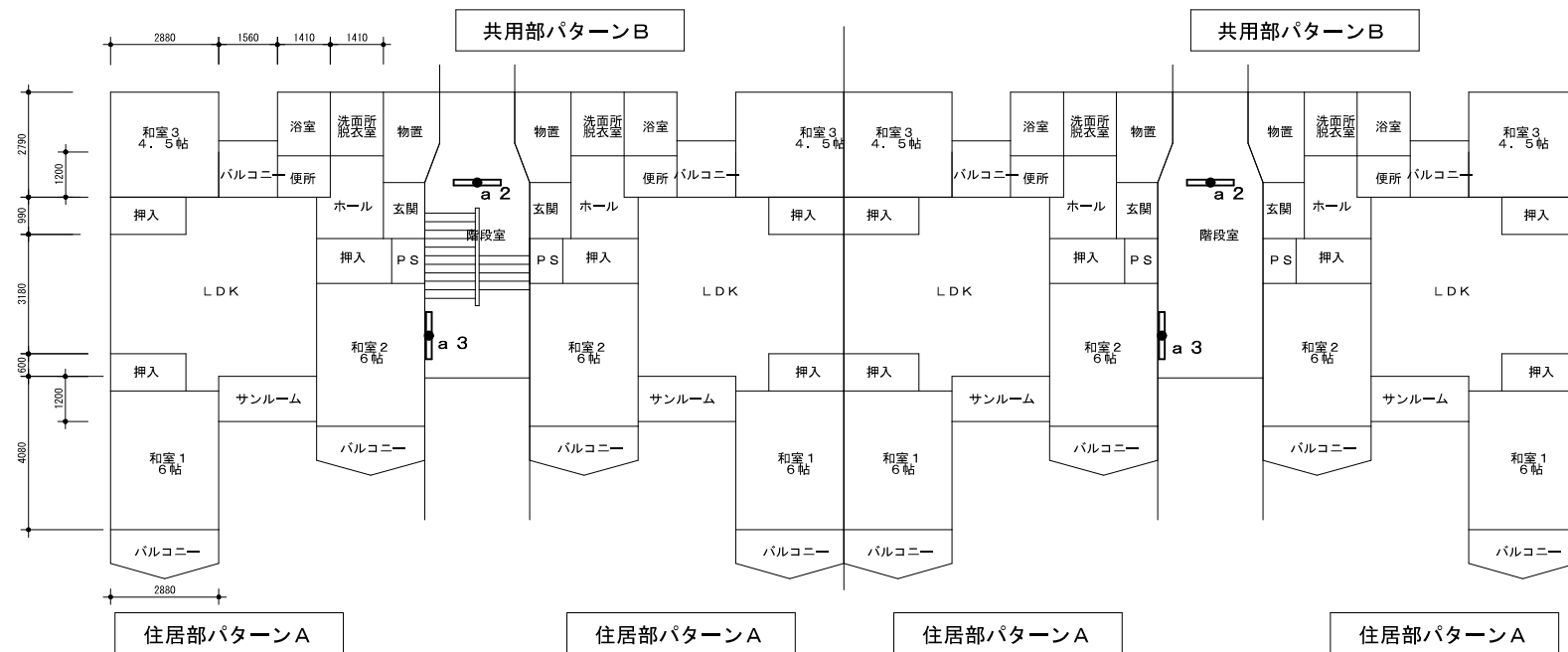
住居部パターンA（1棟当たり24戸）			
ホール			
直付型FL	3.0W×1	蛍光灯	撤去 2台
物置			
直付型IL	6.0W	白熱灯	撤去 1台
洗面・脱衣室			
露出型FL	3.0W	蛍光灯	撤去 1台
浴室			
直付型IL	6.0W	白熱灯	撤去 1個
便所			
埋込型ダウンライト	IL 6.0W	白熱灯	撤去 1台
LDK			
露出型FL	2.0W×5（引ききり付蛍光灯）	撤去	1台
露出型FL	2.0W×1（引ききり付蛍光灯）	撤去	1台
和室（3部屋）			
吸引型ローゼット		撤去	3個
取付部明器具		一部撤去	
※天井の照明器具は、空調のため取り替える必要あり			

共用部パターンA（1棟当たり4戸）		
露出型FL20W×1	蛍光灯 撤去	1台
非常灯露出型FL40W×1	蛍光灯 撤去	2台

共用部パターンB（1棟当たり8戸）		
非常灯露出型FL40W×1	蛍光灯 撤去	2台

D棟

				承認 		設計 		担当 		縮尺 A1: ー A3: ー		工事名 県営住宅（幸畑第二団地）照明設備 L E D 化改修工事		No.	
株式会社 イーブラン 建築設備士 上野浩之 青森市岡井丁目3番2号5号 TEL 017-764-4108 TEL 017-764-4109										設計年月日 R7.12		図面名称 D棟照明器具更新前後集計図		E - 22	

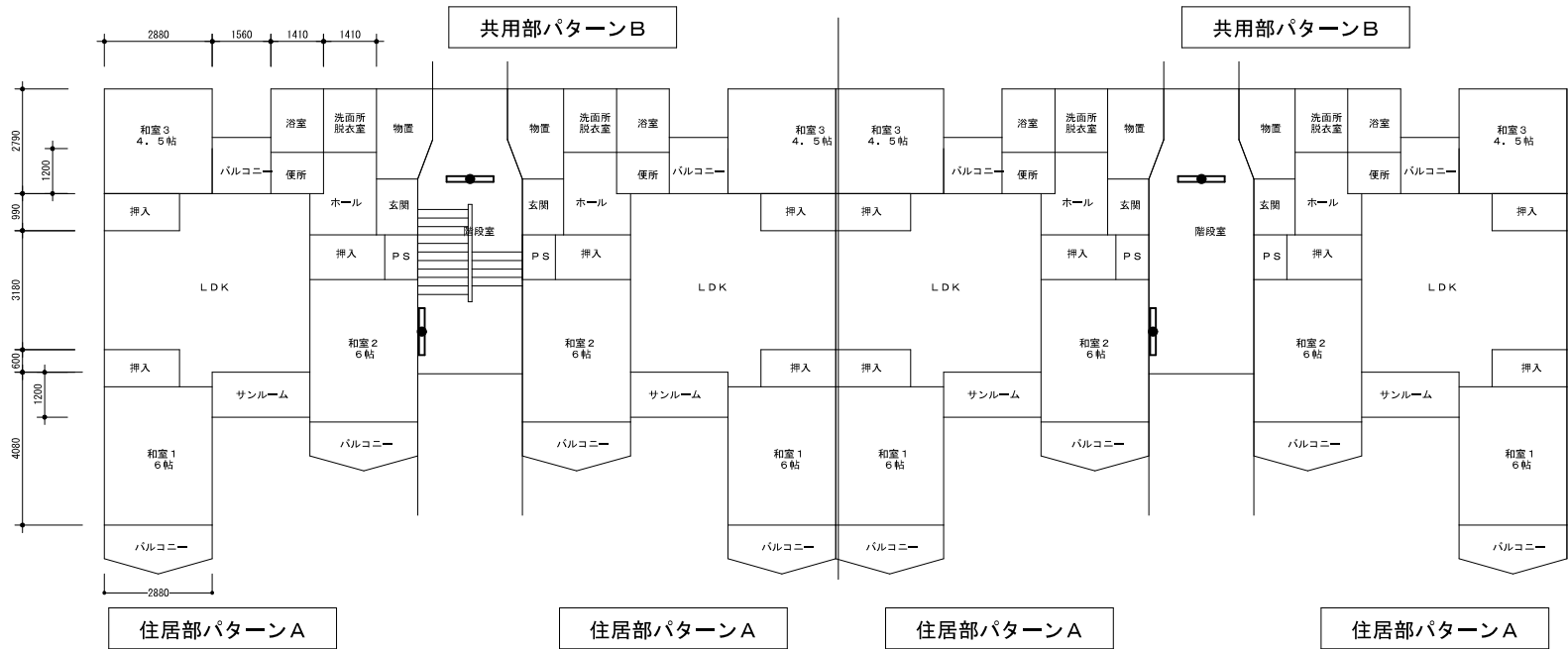


共用部ボタンA（1棟当たり2戸）		
照明器具0	新設	1台
照明器具a2	新設	2台

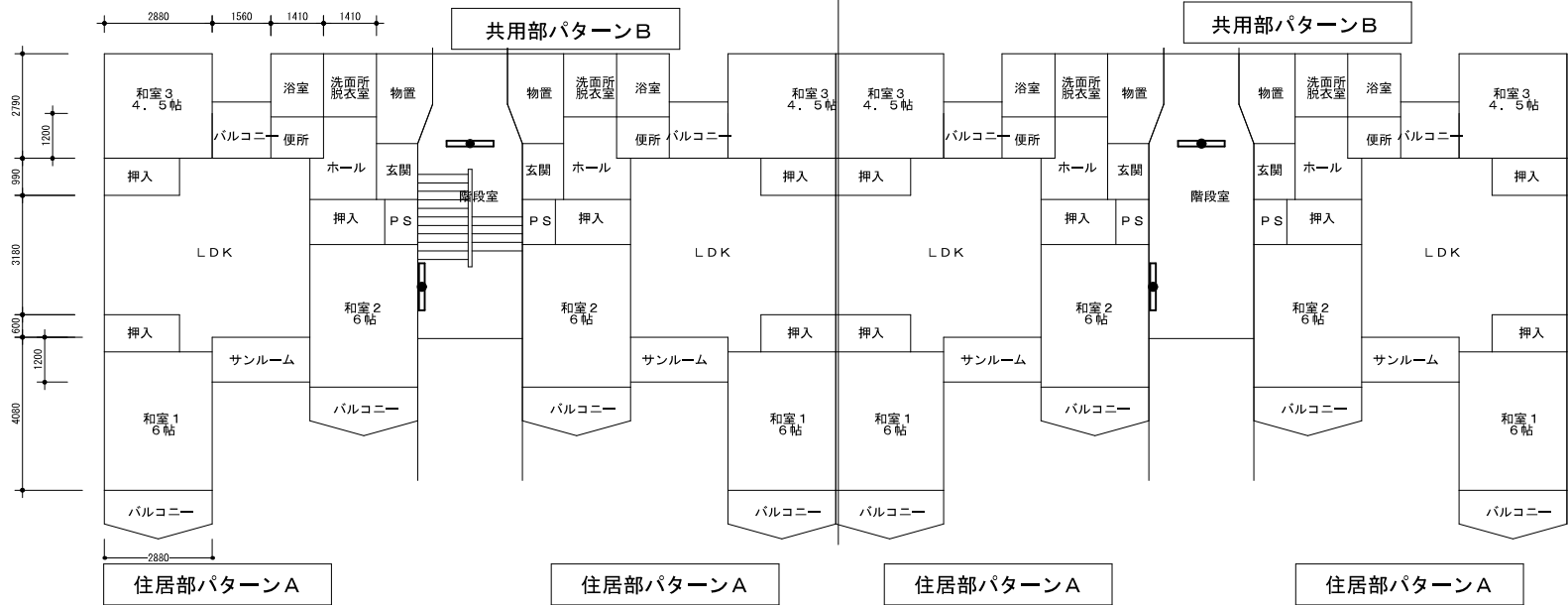
共用部バターンB（1棟当たり4戸）		
照明器具a2	新設	1台
照明器具a3	新設	1台

住居部パターンA（1棟当たり12戸）			
ホール			
照明器具F	新設	1台	
物置			
照明器具D	新設	1台	
洗面・脱衣室			
照明器具A	新設	1台	
照明器具M	新設	1台	
浴室			
照明器具B	新設	1個	
便所			
照明器具D	新設	1台	
LDK			
照明器具C	新設	1台	
照明器具G	新設	1台	
和室（3部屋）			
引掛型ローゼット	新設	3個	
既存照明器具	一部撤去		
引掛型ローゼット交換のため見込む取付金具		3台	

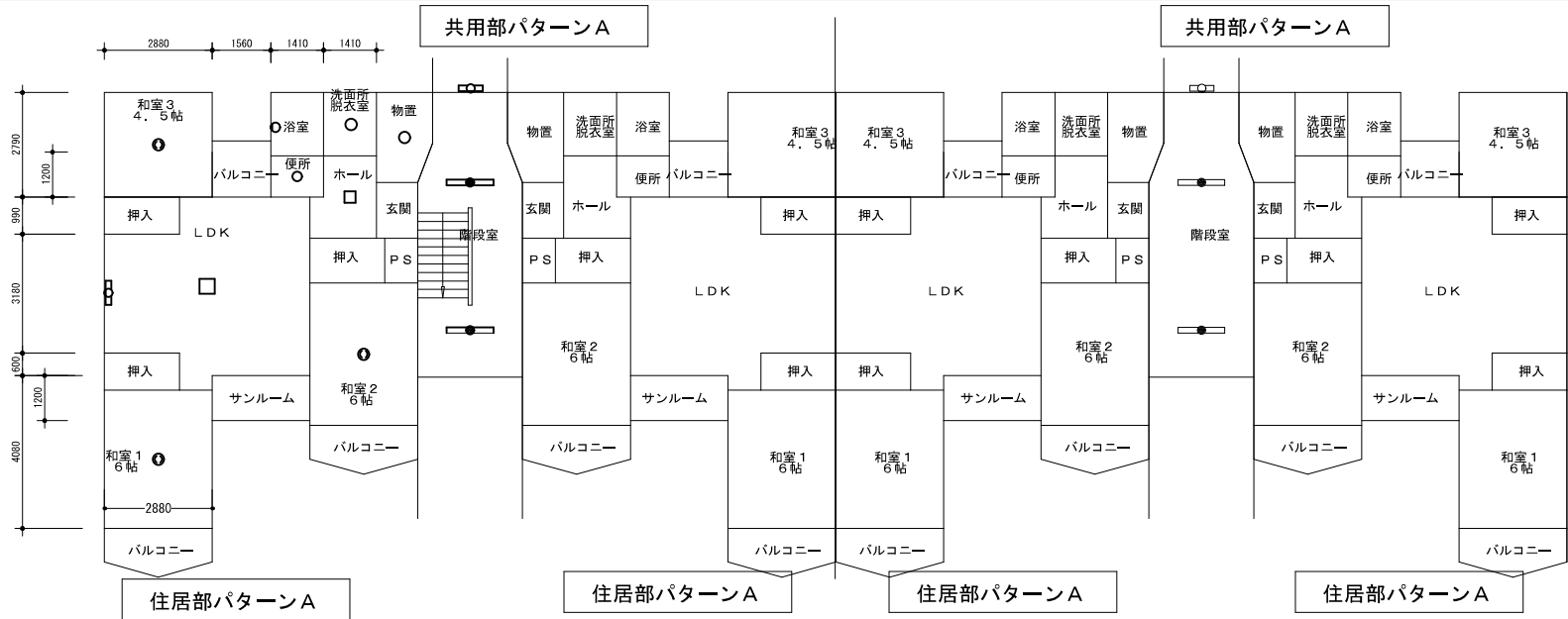
住居部パターンA（1棟当たり12戸）



3階電灯設備撤去図 S=1/100



2階電灯設備撤去図 S=1/100



1階電灯設備撤去図 S=1/100

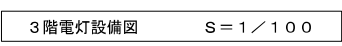
共用部パターンA（1棟当たり2戸）			
露出型FL20W×1	蛍光灯	撤去	1台
非常灯露出型FL40W×1	蛍光灯	撤去	2台

共用部パターンB（1棟当たり4戸）			
非常灯露出型FL40W×1	蛍光灯	撤去	2台

住居部パターンA（1棟当たり12戸）			
ホール			
直付型FCL30W×1	蛍光灯	撤去	1台
物置			
直付型LL60W	白熱灯	撤去	1台
洗面・脱衣室			
露出型FCL30W	蛍光灯	撤去	1台
浴室			
直付型LL60W	白熱灯	撤去	1個
便所			
埋込型ダウンライトLL60W	白熱灯	撤去	1台
LDK			
露出型FL20W×5（引きひも付）	蛍光灯	撤去	1台
露出型FL20W×1（引きひも付）	蛍光灯	撤去	1台
和室（3部屋）			
引掛埋込ローゼット		撤去	3個
既存照明器具（引掛埋込ローゼット交換のため見込む）	一時簡易	再取付	3台

図記号	名 称	定 格
①	引掛埋込ローゼット	コンセント付

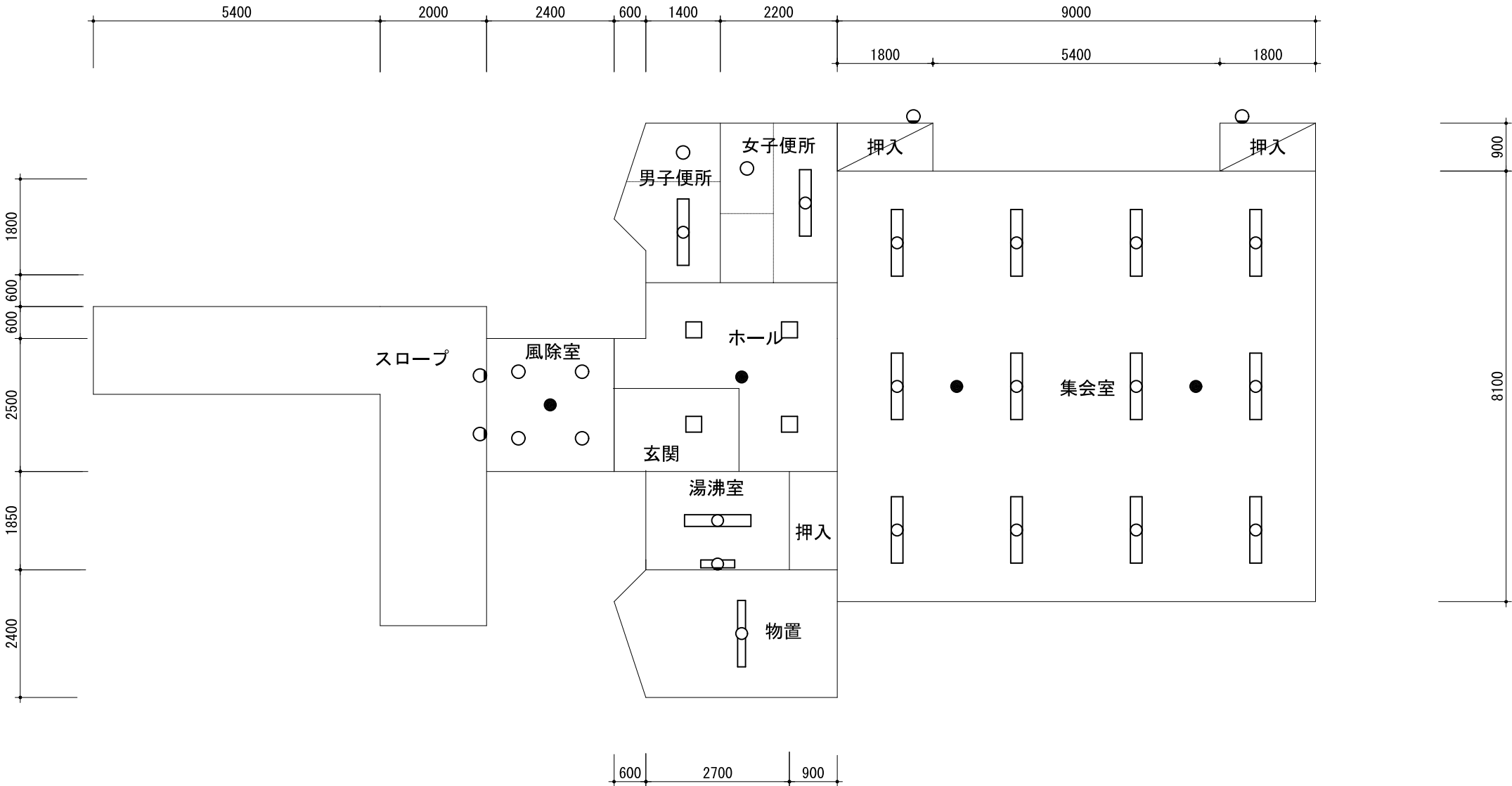
E棟





F棟

スロープ		
直付型F M L 1 8 W× 1	蛍光灯 撤去	1 台
風除室		
埋込型ダウンライトF D L 2 7 W	蛍光灯 撤去	4 台
非常灯埋込型J E 1 3 W	白熱灯 撤去	1 台
ホール・玄関		
埋込型F P L 2 8 W× 2	蛍光灯 撤去	4 台
非常灯埋込型J E 1 3 W	白熱灯 撤去	1 台
湯沸室		
露出型F L 2 0 W× 1 (引きひも付)	蛍光灯 撤去	1 台
露出型F L 4 0 W× 1	蛍光灯 撤去	1 台
物置		
露出型F L 4 0 W× 1	蛍光灯 撤去	1 台
男子便所		
露出型F L 4 0 W× 1	蛍光灯 撤去	1 台
埋込型ダウンライトF D L 1 8 W	蛍光灯 撤去	1 台
女子便所		
露出型F L 4 0 W× 1	蛍光灯 撤去	1 台
埋込型ダウンライトF D L 1 8 W	蛍光灯 撤去	1 台
集会室		
埋込型F L 4 0 W× 2	蛍光灯 撤去	2 台
非常灯埋込型J E 1 3 W	白熱灯 撤去	2 台
屋外		
直付型F M L 9 W× 1	蛍光灯 撤去	2 台



集会所電気設備撤去図 S = 1 / 5 0